

先導的教育システム実証事業

東京都荒川区 実証報告



あらみい あら坊



荒川区 基本情報



人口 211,271人

(平成28年1月1日現在)

面積 10.16平方キロメートル

【学校数】

小学校 24校

中学校 10校

【教員数】

小学校 523人

中学校 236人

(平成28年4月7日現在)

【児童生徒数】

児童数 8,475人

生徒数 3,262人

(平成28年5月1日現在)

ICT教育の推進の目的

問題解決能力

発見力

○グローバル社会を
たくましく生き抜くための
「21世紀型能力」を身に付ける

論理的・批判的思考

実践力

創造力

荒川区 教育の情報化の取組

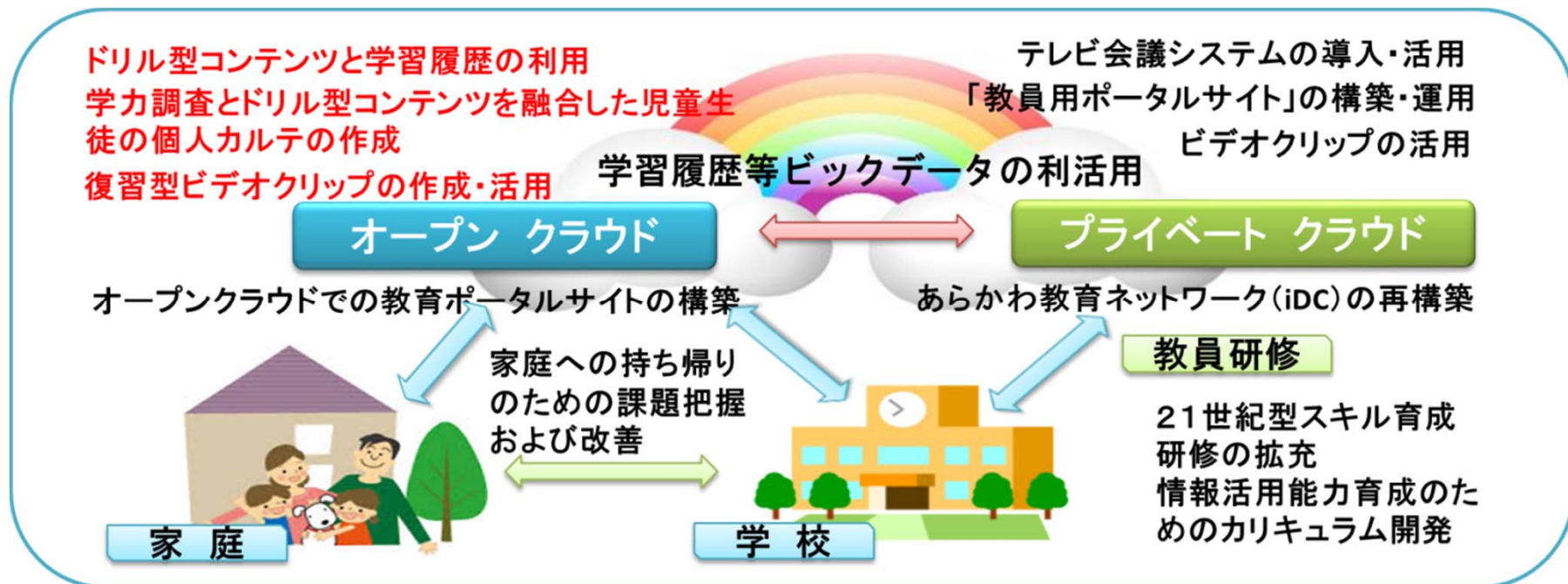
平成10年度	全小学校にコンピュータ教室を整備
平成13年度	全中学校にコンピュータ教室を整備
平成17年度	荒川教育ネットワークの敷設
平成22年度	小中学校へ電子黒板導入
平成24年度	デジタル教科書のネットワーク配信
平成25年度	タブレットPCモデル校4校導入
平成26年度	小中学校全校へタブレットPC導入 タブレットPC活用指針の全教員配布
平成27年度	特別支援学級へ電子黒板導入

教師＝「わかりやすい授業」の推進
子供＝「学習意欲」の向上

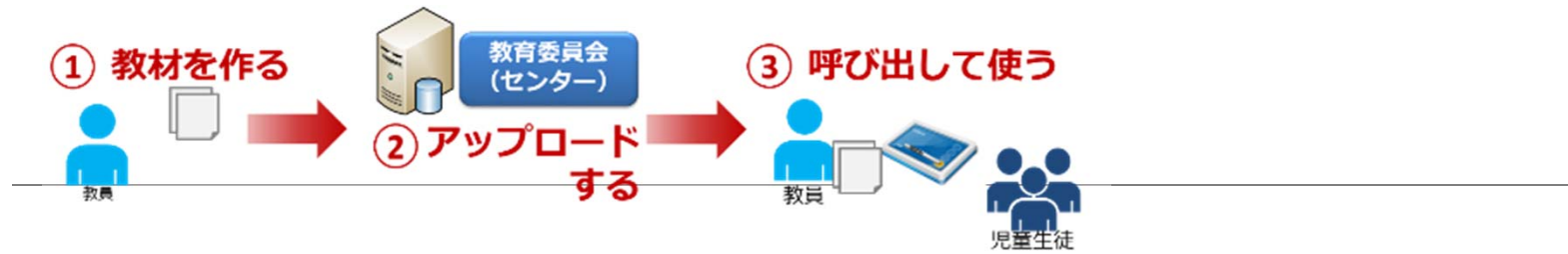


事業概要

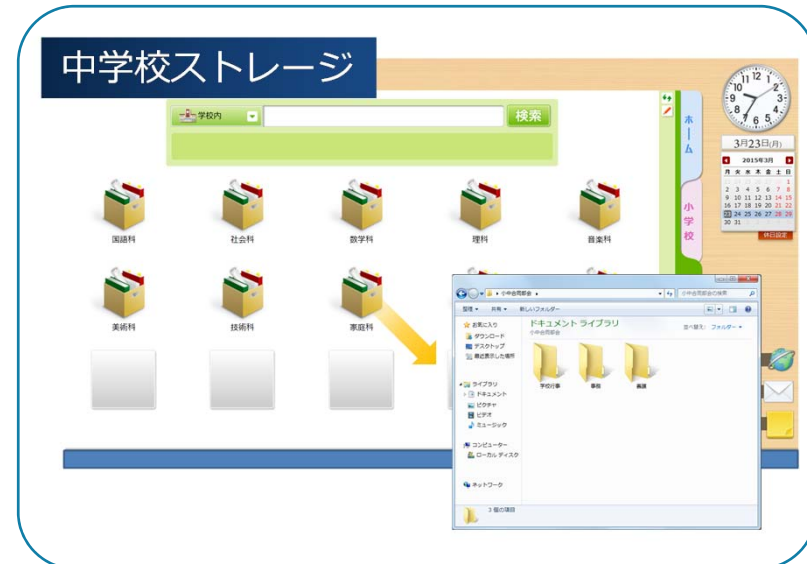
【荒川区教育委員会】



クラウドを活用した学習履歴等のビッグデータによる児童生徒の学習状況の**個人カルテを作成**する。個人カルテで明らかになった個々の**学習課題をドリル型コンテンツや復習型ビデオクリップの導入により支援**する。



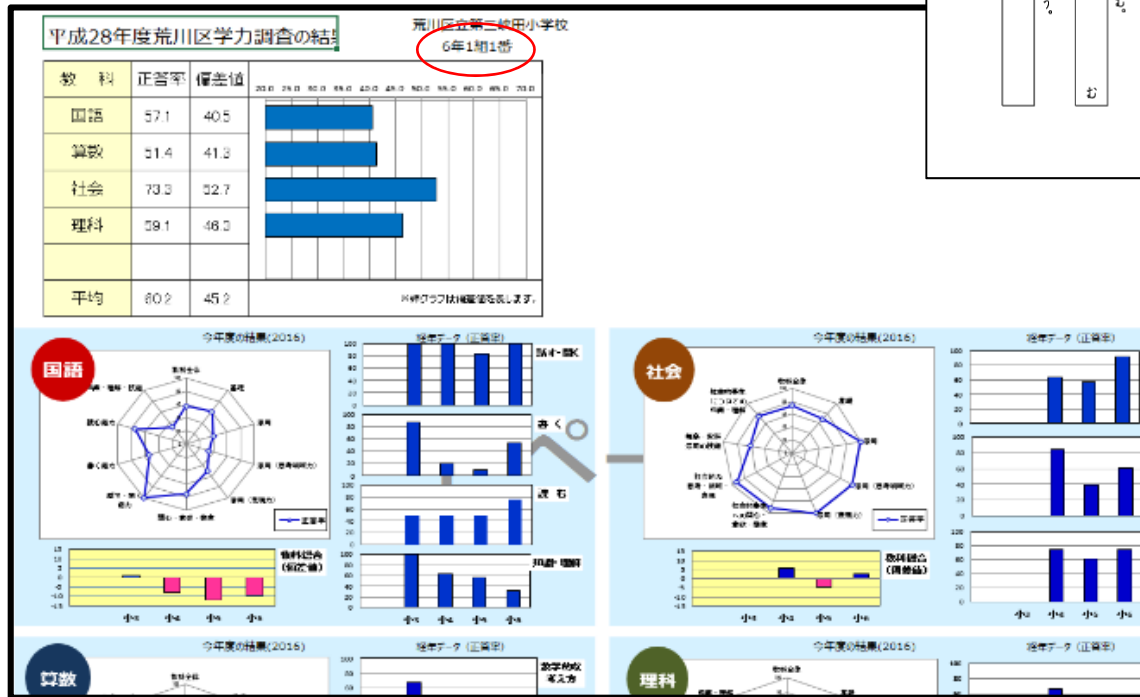
【小学校ストレージ】
ファイル数 615数
(平成27年度 327数増加)



【中学校ストレージ】
ファイル数 313数
(平成27年度 98数増加)



【 個人カルテ 】



小学6年6年
漢字を書く

組 番 月 日 年 組 番 名 前

次の文の線のひらがなを漢字に直して書きなさい。

(1) 母と新はにいてる。
て

(2) まじめなたいびで参加する。
自

(3) 信用をかいふくする。
信

(4) じょうしきをまきまえる。
話

(5) 約束をやぶる。
基

(6) かぜをよほする。
基

(7) ふたたび雨がふり始めた。
基

(8) せいぞをつらぬく。
基

(9) 母と新はにいてる。
自

(10) まじめなたいびで参加する。
自

(11) 信用をかいふくする。
信

(12) じょうしきをまきまえる。
話

(13) 約束をやぶる。
基

(14) かぜをよほする。
基

(15) ふたたび雨がふり始めた。
基

(16) せいぞをつらぬく。
基

小学算数6年

こみくあい

組 番	月 日	正答数
名前		/1

●単位あたりのおおきさの考えを使って、「こみくあい」を比べることができます。

こみくあいを比べるには、

- 1㎡あたりの平均の人数を調べる。→ 人数が多いほうがこんでいる。
- 1人あたりの平均の面積を調べる。→ 面積がせまいほうがこんでいる。

問題

右の表は、AとBのにわとり小屋の面積と、にわたりの数を表しています。
どちらの小屋がこんでいますか。

	面積(㎡)	数(羽)
A	15	6
B	12	5

●1㎡あたりにわたりの数で比べると、

A $\frac{6}{15} = 0.4$ (羽)

B $\frac{5}{12} = 0.416\dots$ (羽)

●1羽あたりの面積で比べると、

A $\frac{15}{6} = 2.5$ (㎡)

B $\frac{12}{5} = 2.4$ (㎡)

答え $\frac{5}{12}$ の小屋のほうがこんでいる。

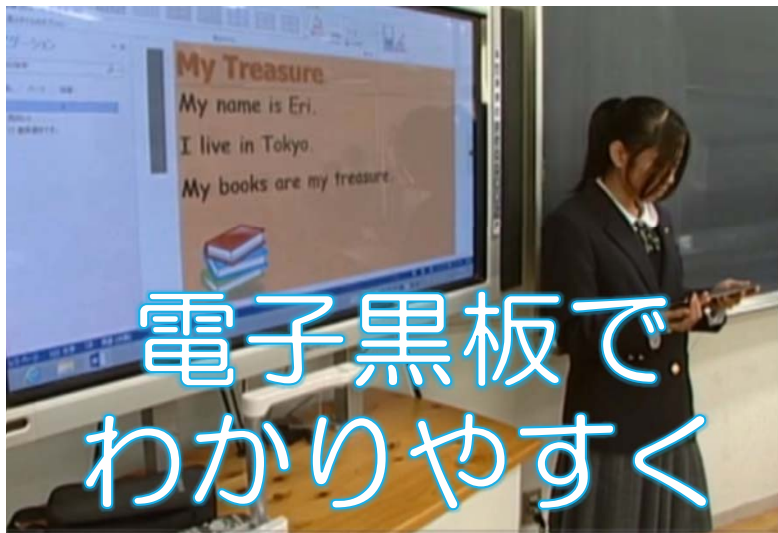
問題

A, B, Cの3つの部屋で子どもたちが遊んでいます。
右の表は、部屋の面積と子どもの人数を表しています。
いちばんこんでいるのは、どの部屋ですか。

	面積(㎡)	人数(人)
A	18	8
B	20	8
C	20	9

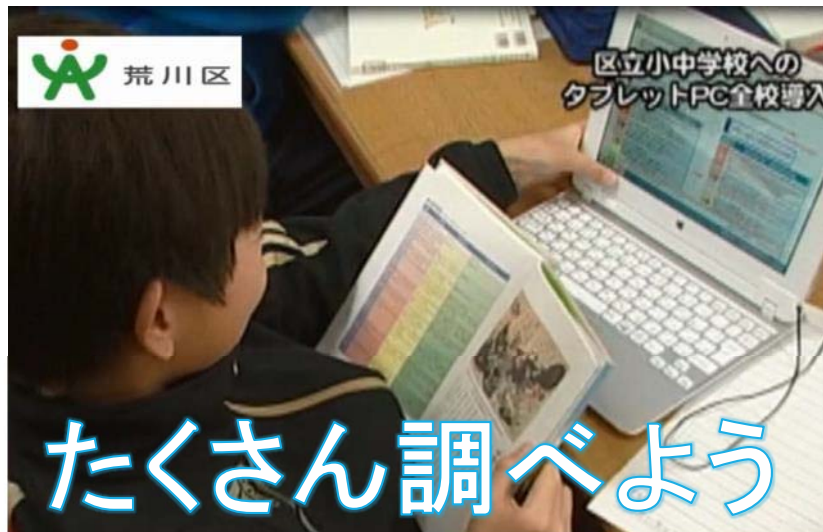
タブレットPCを活用した実践

「分かりやすい授業」



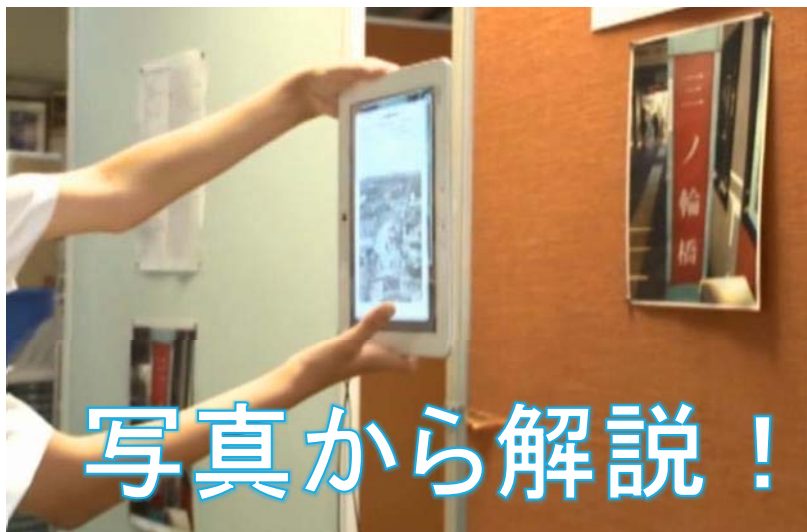
タブレットPCを活用した実践

主体的・対話的で深い学び



タブレットPCを活用した実践

新たな授業の展開

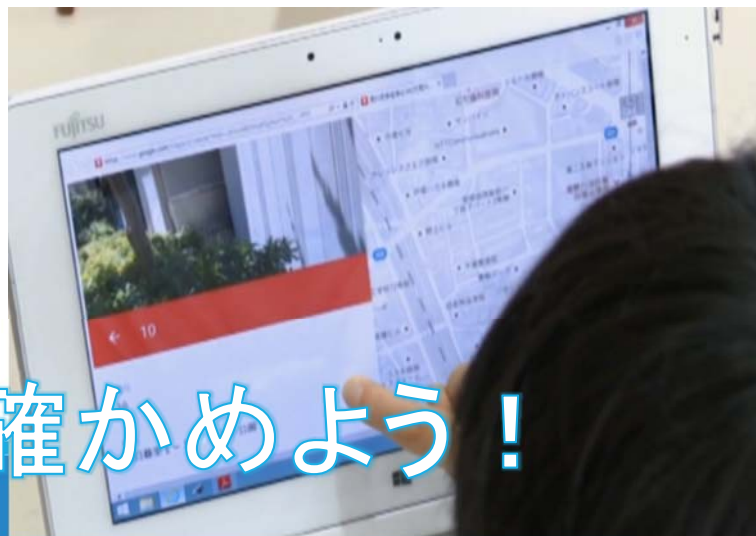


タブレットPCを活用した実践

チーム学校の取組



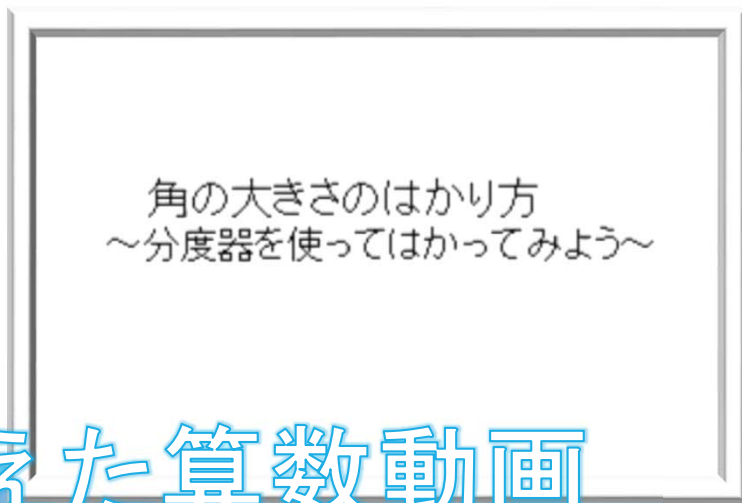
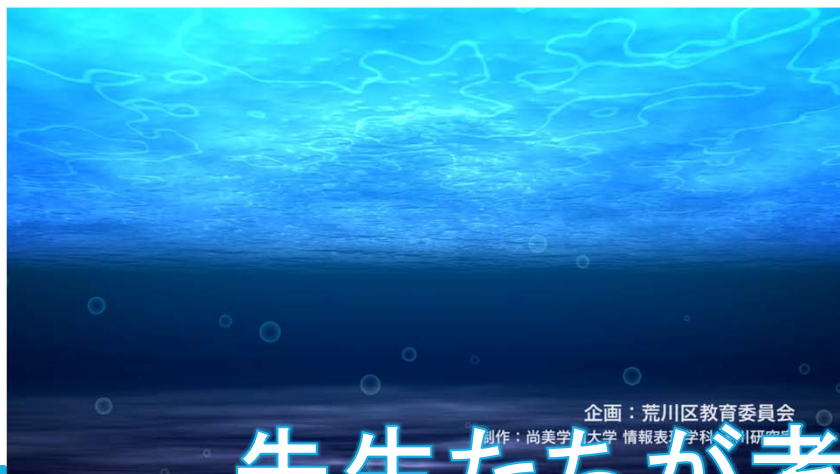
警察の方が教えてくれた！



安全マップで確かめよう！

タブレットPCを活用した実践

チーム学校の取組



先生たちが考えた算数動画

すべての子どもたちがグローバル人材に！

荒川区は、
電子黒板を全普通教室に設置し、
タブレットPCを 活用時1人1台体制で導入し
子どもたちが社会人になったときに
急激に変化している社会に
順応できるようにしてきました。
これからも子どもたちは
未来社会の守護者であるという信念のもと
ICT教育の充実に努めていきます。



ご清聴ありがとうございました